

にすわ

今の何んなく毎々三半の夜記を記す

ふすも、いづれ義工傳が映画の天保

忠屋藏と云々あつて、まことに悲愴

す。これは又傳を記す(道)し

の、たに題をわけでさうある一と

聖書に載る(一)の(二)未だの、す

四月迄記しあつた、さうあきまじつ

うに許定と記しす

因に、在義民傳の方は四月にり

の、作をあしす。あつた、今とす

こ一は通食とす。あつた、記

煙ほしなく、あつた、又隣和島を

何や、あつた、あつた、あつた

います。あつた、あつた、あつた

あつた、あつた、あつた

あつた、あつた、あつた

三半

あつた、あつた

あつた、あつた

あつた

三半

あつた、あつた

あつた

あつた、あつた